

平成23年度技術士第二次試験問題〔農業部門〕

選択科目【12-7】植物保護

1時30分～5時

I 次の2問題（I-1，I-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

I-1 次の3設問のうち1設問を選んで解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

I-1-1 海外飛来性害虫の現状と課題について述べ，その対応策についても述べよ。

I-1-2 病虫害・雑草防除に関する技術（又は農薬）開発の現状と課題，並びに今後の対応策を述べよ。

I-1-3 水稻のIPMについて，現状と課題，並びに対応策について，具体例を挙げて説明せよ。

I-2 次の6設問のうち，Aグループ（I-2-1～I-2-3）の中から1設問，Bグループ（I-2-4～I-2-6）の中から1設問を選び，それぞれ解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し，指定の枚数以内にまとめよ。）

Aグループ …（答案用紙2枚以内にまとめよ。）

I-2-1 近年の斑点米カメムシ類の発生動向と防除上の問題点について述べ，その対応策についても述べよ。

I-2-2 病虫害発生予察情報の種類を挙げ，それらの目的と内容について述べ，課題と対応策についても述べよ。

I-2-3 虫媒伝染性病害に関して現状と課題，及びその対応策を述べよ。

Bグループ …（答案用紙1枚以内にまとめよ。）

I-2-4 作物残留試験へのGLP制度導入について述べよ。

I-2-5 カルタヘナ議定書について，植物保護技術の観点から説明せよ。

I-2-6 線虫とその防除に関する特徴を述べよ。